



台湾ライトンテクノロジー、子会社の日本ライトン<2703>をTOBで非公開化



日本ライトン<2703>は、2019年6月4日、親会社の台湾ライトンテクノロジーコーポレーションが同社の全株をTOB（株式公開買い付け）で取得すると発表した。日本ライトンは上場廃止となる。日本ライトンはTOBへの賛同意見を表明した。

日本ライトンはスマートフォンやパソコン向けの電子部品を供給している。こうした部品を利用する国内エレクトロニクスメーカーの生産活動が停滞しているのを受け、親会社のTOBにより非公開化して事業形態の抜本的な見直しと戦略的な企業改革を断行するのが狙い。

買付価格は1株240円。買付予定数は628万9529株で、買付総額は約16億円。買い付け期間は2019年6月4日～7月16日。